

# やまびこ

やまびこネットワーク情報誌 VOL.69

発行日 平成24年(2012年)10月16日

編集 地域づくりネットワーク長野県協議会  
事務局(長野県総務部市町村課地域振興係内)

電話 026-232-0111(内線 2132)

FAX 026-232-2557

E-Mail [s-shinko@pref.nagano.lg.jp](mailto:s-shinko@pref.nagano.lg.jp)

URL <http://zuku.umic.jp/hp/yonet/>

## 11月10日(土)、 やまびこフォーラム2012 in 上田が開催されます

毎年恒例の「やまびこフォーラム」が、今年は「すくませ！地域おこしのヒントさがし～行こう！Let's Go うえだ～」をテーマとして、11月10日に上田市の上田映劇をメイン会場に開催されます。

また、今年度は総務省の連続講座「地域力創造と地域おこしのヒント」とあわせて開催することとし、より多くの地域づくり関係者が集う催しにしたいと考えています。

詳しい内容や参加申込については、10月初めにお送りしたお知らせをご覧ください。皆さまの参加をお待ちしています。



### ＜「やまびこフォーラム2012 in 上田」の主な内容＞

総務省連続講座「地域力創造と地域おこしのヒント」(11:00～)

講師： 総務省地域力創造審議官 武居 文二(たけい たけじ)氏

アトラクション「あっぷる学園ミニコンサート」(13:00～)

長野県を元気にするため2011年に結成された、ご当地女性アイドルグループ「あっぷる学園」によるミニコンサート



「地域発 元気づくり大賞」贈呈式・受賞団体による事例発表(13:15～)

平成23年度に各地域で「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施された事業の中から、特に優れた成果を上げた取組を選定し、楯を贈呈します。

フィールドワーク「地域おこし探検隊」(13:45～)

上田で活動する地域づくり団体の方等が案内人となって、参加者と交流しながらフィールドワークを行います。(5コースに分かれて実施)

交流会(17:15～)

【参加費は4,000円です。】

### ＜チラシの訂正について＞

10月初めに各団体あてにお送りしました「やまびこフォーラム」お知らせのチラシの中で、お問い合わせ先支部の電話番号に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(訂正箇所・・・表側の一番下)

「佐久支部(事務局：長野県佐久地方事務所地域政策課 TEL 0267-63-3123)」

⇒ (正) 0267-63-3132

## 地域づくり団体全国研修交流会 鳥取大会に参加しました

去る9月29・30日、鳥取県において「第30回 地域づくり団体全国研修交流会鳥取大会『日本一小さな県から大きく発信』～集い・語り・紡ぐ～」が開催されました。私、事務局の小澤が参加してきましたので、その様子を報告します。

### 全体会受付（鳥取県立倉吉未来中心）

会場は、鳥取県の中心部にある、倉吉未来中心という近代的で立派な施設。長野県でいえば県立の文化会館に当たるのでしょうか。そちらの大ホールが全体会の会場です。

入口の受付でいただいた参加者名簿によれば、今大会の参加者は270名。北は青森、南は沖縄まで34都道府県の地域づくり関係者が集まっているとのことでした。

### 全体会プログラム

全体会はまず郷土芸能の披露から始まりました。「打吹童子ばやし」という地元小学生による太鼓や笛の演奏です。子どもによるものとは思えない、立派な演奏でした。



全体会のメインプログラムであるトークセッション「最初は小粒でも大きく育つ地域力」では、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会の佐々木千代子氏と、NPO法人地域福祉ネットの吉野立氏のお二人による事例発表がありました。

（佐々木氏の発表の内容）

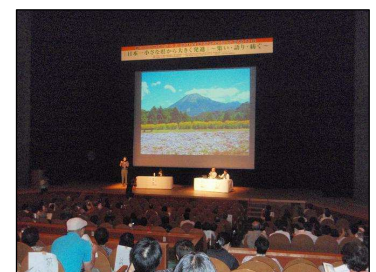
- ・町の環境整備事業をきっかけに住民も立ち上がり、鹿野町のまちづくり活動が始まった。
- ・子どもたちがいつか帰ってきたいと思うような楽しいまちづくりをしたい。
- ・フォーラムの開催を契機に始まった芸術家の卵との交流や、空き家の活用を通じて、若者の移住が始まっている。

（吉野氏の発表の内容）

- ・認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのための、ご近所型福祉に取り組んでいる。
- ・空き店舗を改修した、福祉、商業、観光、まちづくりの拠点づくり
- ・一つのNPOを大きくするのではなく、それぞれの事業を行うNPOをたくさん作る。

お二人の発表を聞いて感じたのは、

- ・二人とも身近な課題解決のため小さなところからスタートしているが、現在はまちづくりに関わる様々な分野に複合的に取り組んでいる。
- ・仲間同士、あるいは他の団体との研修や交流を積極的に進め、そこから刺激やアイデアを受け、楽しく前向きに活動している。ことなどでした。



### 分科会

全体会の終了後、参加者は11の分科会に分かれ、鳥取県各地に移動します。私は鳥取県の西部にある伯耆町（ほうきちょう）の第10分科会に参加しました。

### 丸山集落の視察・意見交換会

町のマイクロバスに乗って約1時間後に伯耆町に到着し、まずは丸山集落を視察しました。

丸山集落は、中国地方の名峰である大山（だいせん）のふもとに広がる地域で、別荘地などのリゾート開発が進んでいるほか、名水の湧き出る地域として有名とのことでした。

ここではおいしい水を活用した地ビールの醸造所や酒造会社等を見学した後、小グループに分かれ、「水をいかしたまちづくり」について、地元の皆さんとの意見交換会を行いました。

酒造会社での視察の様子



### 夕食交流会・夜なべ談義

夜は、地区の集会場での交流会です。地域の皆さん手作りの郷土料理や、昼間視察した地ビールや日本酒をいただきながら、他県の地域づくり団体や行政関係者、伯耆町の住民の皆さんと、地域づくりやそれぞれのお国自慢などについて語り合いました。

交流会で披露された、地元の皆さんによる傘踊り



### 二部地区の視察・そば打ち体験

二日目は、同じ伯耆町内の二部（にぶ）地区に伺いました。前日に行った丸山集落が比較的元気な地域とすれば、二部地区は過疎化の進む地域です。なんでも昔は出雲街道沿いの宿場町として大変賑わったそうですが、鉄道の敷設の際、地元の反対のため線路が迂回してしまったことから、次第に衰退してきたそうです。

ここでは、どぶろく特区を活用して地域で立ち上げた「株式会社上代（かみだい）」の活動についてお話を伺いました。また、地域でも初の試みとして「そば打ち体験」をさせてもらいました。どうやら本営業前に、いい機会なので我々で試してみたいです(笑)。

最後に全体的な意見交換を行って分科会は終了となり、地域の皆さんにお見送りいただく中、伯耆町を後にし、帰路につきました。



そば打ち体験。やる方も指導する方も不慣れでしたが、出来上がったおそばは不思議とかなり美味でした。

今回の「地域づくり団体全国研修交流会 鳥取大会」で私が感じたことは以下のとおりです。

#### ・単なる視察や研修ではなく、実践的な研修会だったこと

分科会の実行委員長さんが挨拶の中で「伯耆町の地域づくりはまだ途中で、皆さんからの意見を聞いて取り入れたい。今日で終わりではなく、これからも末長く交流したい」と話されていたとおり、単に事例を学ぶだけでなく、伯耆町のまちづくりを参加者自らも考え、地元の人と意見交換する場でした。

#### ・地域の皆さんの手作りの「おもてなし」が素晴らしかったこと

#### ・思ったより行政関係者の参加者が多かったこと

例えば私の参加した第10分科会では、参加者24名中16名が市町村役場又は県庁の人でした。私自身は茨城県や和歌山県など他県の行政関係者と意見交換ができて有意義でしたが、もう少し地域づくり団体の方の参加が多いほうがよいのではと思いました。

#### ・何より参加しないとこの面白さは実感できないこと

実際に地域づくりの現場を見て意見交換したり、全国各地の人と話をする体験は、参加前に想像していたよりも、はるかに面白くてためになりました。おそらくこのレポートでは、その10分の1も伝わらないと思いますので、皆さんもぜひ参加されることをお勧めします。

帰路では、折からの台風17号の影響で新幹線が止まり大阪で一泊するなどのハプニングはありましたが、これからの仕事にも生かせる刺激や交流のきっかけが得られました。

来年の全国研修交流会は、11月9・10日に福井県で開催されるとのことです。

皆さんもぜひ参加されてはいかがでしょうか。



## 新たな役員体制のご紹介

協議会幹事会の体制が新しくなり、6月の幹事会で新役員が選出されましたのでご紹介します。

支部等	役職	氏名	所属
佐久	会長	柳沢 四郎	協西えいっこの会
上小		竹内 充	UFM Group
諏訪		清水 馨	カラマツストーブ普及有限責任事業組合
上伊那		鈴木 明	こまがね市民活動支援協会
下伊那	監事	鈴木 理	遠山郷まちけん
木曾		稲垣 康	がったぼ会
松本	監事	中村 健	やまがた風土考房
大北		甘利 道子	NPO法人 ジムナスティック・ネットワーク
長野		香山 篤美	NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会
北信	副会長	木村 宏	NPO法人 信越トレイルクラブ
東信代表		木次 洋史	佐久広域連合 庶務課
南信代表		雨宮 左京	諏訪広域連合 企画総務課
中信代表		熊沢 敏明	木曾広域連合 地域振興課
北信代表		竹前 辰彦	北信広域連合 事務局
県	副会長	伊藤 一紀	長野県総務部 市町村課

### ○新規入会団体 やまびこネットワークの新しいメンバーを紹介します。

< 支部名 >	< 名称 (活動内容等) >
上小支部	UFM Group (フリーペーパーうえだ Navi の作成、イベントの開催等)
上伊那支部	上牧区 (協働による里山の自然・財産を維持、上牧花咲く郷環境づくり等)
上伊那支部	親林自然保護の会 (大芝高原に自生する植物や、ササユリの保護育成等)
長野支部	NPO法人 P・K パラダイス (子育て&暮らしの情報誌の発行等)
長野支部	千曲市川西地区振興連絡協議会 (講演会、ウォーキングの開催、街道整備等)

◎新たに5団体が加入し、10月1日現在の会員数は129団体となっています。